

## 11009その他の鉄鋼業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	10 ～ 11	引き取り先工場建屋内で、雨天のため荷台にシートを掛ける作業中、アオリ上部（高さ3m）よりコンクリート地面に落下し、右肘を骨折した。	36	1	221	1～ 9
2	2020	1	13 ～ 14	仮置き場の4、5枚の鋼材をクレーンで移動させるため、鋼材の上に載っていた別の鋼材（305mm×1.5m、厚さ55mm、重さ200kg）を手で押して床に落とそうとした。そのとき、途中で枕材に引っ掛かったため、その鋼材を左手で掴んで枕材から外し、床に落とした際に、もともと床に置いていた、鋼材の端の部分と、床に落とした鋼材との間に左手中指を挟んで先端を切断した。	45	7	521	10 ～ 29
3	2020	1	14 ～ 15	工場で搬送ラインのトラブル処置をするため、パイプを押し戻した際、装置が稼動した。そのとき、足下が固定された状態で、搬送されてきたパイプに膝下を押されて靭帯を損傷した。	37	6	169	500 ～ 999
4	2020	1	16 ～ 17	トラック荷台で、降りる際、はしごを踏み外し落下した。その際、両足を骨折した。	49	1	221	10 ～ 29
5	2020	1	1 ～ 2	コンベアの清掃作業を稼働状態で実施したため、使用していたエアのノズルがコンベアのプーリに巻き込まれ、咄嗟に手を離れたがノズルの一部に右手が当たり、右示指浅指屈筋を損傷した。	53	7	224	100 ～ 299
6	2020	2	13 ～	工場の加工ラインで、成型ロールのロール機を紙やすりで研磨作業中、ロール機に紙やすりが引っ掛かり、回転しているロールに右手	68	7	163	50 ～

			14	を引き込まれ、右手の先端部挫滅および末節骨開放骨折を負った。				99
7	2020	3	10 ～ 11	工場内にてパワーショベルで処理作業を行い、パワーショベルから降りようとした際に、キャタピラから地面に飛び降り、左足のアキレス腱を断裂した。	43	3	142	50 ～ 99
8	2020	3	12 ～ 13	出荷製品（コルク材）をクレーンで移動していたとき、向きを反対にするため、製品を吊った状態でCフックを回転させた。その後、回転を止めようとして左手で製品を押さえたと同時にクレーンの操作ボタンの「下」を押してしまっってクレーンが下がり、製品コイルが地面に接触した反動で揺れ、製品の間隙が塞がり、押さえていた左手中指先端が挟まれ切創を負った。	46	7	611	10 ～ 29
9	2020	3	7 ～ 8	構内で、トラック荷台に箱を積み込み、荷台のアオリを上げる際、右手環指を挟み骨折した。	46	7	221	30 ～ 49
10	2020	3	14 ～ 15	工場内で、リフトを使用し製品（外径1500mm×5枚、2.5t）を搬入中、枕木（15cm角×50cm）を左前輪で踏んだ際、弾かれて、被災者の左足に当たり、左下腿に挫創、骨折を負った。	39	4	222	50 ～ 99
11	2020	3	17 ～ 18	製品のノロ除去作業中、製品（24kg）を鉄板から引っ張り出した際に鉄板の上で転がり、プロテクター付きの安全靴に落下し、左足小指2箇所を骨折した。	43	4	521	30 ～ 49
12	2020	3	10 ～ 11	解体工事現場で、発生した鋼材の回収作業中、瓦礫の山が崩れ、コンクリートと地面の間に左手が挟まり、左拇指不全断裂、左示指切創を負った。	21	7	529	10 ～ 29
13	2020	4	9 ～ 10	機械の解体作業中、高さ約1mにあるモーター（約30kg）を外すため、ネジ4か所を取り外したが、1か所が固く抜けなかったため、ボールを持ち叩いたところ、反動でモーターが落下し、右足甲部分に当たり、骨折した。	57	4	364	10 ～ 29
			23	ドラムキャリア置き場でキャリア整理中、20インチキャリア（20				300

14	2020	4	～ 24	kg/本) を手で持ち上げ重ねた際、キャリアとキャリアの胴の間に、 左手第3指の第1関節部が挟まれ、切断した。	31	7	611	～ 499
15	2020	4	～ 11	10 工場内でフライス盤にワークをセットする際、手動ボタンでクランプを下降させたとき、左手人差し指が治具の間に挟まって挫滅創を負った。	26	7	152	30 ～ 49
16	2020	4	～ 11	10 スライドゲートとケーシングの間に右拇指を挟み、不全断裂を負った。	34	7	391	100 ～ 299
17	2020	5	～ 16	15 事業場内工場で、作業前に作業に使用する本体治具・穴台（外径約500mm、内径約320mm、厚さ約150mm）にガラス状の治具・入れ子（外径約300mm、内径約120mm、厚さ約50mm、重さ約20kg）を両手で持ち上げ入れ込むとき、穴台と入れ子に左手を挟んで、左中指を開放骨折した。	31	7	521	10 ～ 29
18	2020	5	～ 10	9 敷地内で、天井クレーンに道具（工具）を取りに行く際、落下（6m）し、段ボールが設置しているところに転落して、鎖骨・肋骨・骨盤を折った。	48	1	211	10 ～ 29
19	2020	5	～ 11	10 工場内で厚板鋼板の入庫作業中、1ヶ所に仮置きした鋼板の山積みから下りる際、足を踏み外し右足首をひねって亀裂骨折した。	45	1	521	30 ～ 49
20	2020	5	～ 10	9 工場内施設で、破碎機減速機取り外し作業中、締め付けリングのボルトを外したあと、締め付けリングが飛んできて当たり、乗っていた移動式架台から転落して、腰を骨折し、後頭部に裂傷を負った。	49	1	371	100 ～ 299
21	2020	6	～ 17	16 工場内で、取引先従業員がスクラップを持ち込み、1人でワイヤーを掛けボンベを降ろそうとしていたため、手伝いをしようとしたところ、ボンベ2本がトラックの荷台から滑り落ちて、体に当たり、恥骨を折った。	42	6	391	10 ～ 29
			10	リサイクルセンターで荷下ろしの際、4tユニック車から降りたところ				50



30	2020	9	21 ～ 22	トラック荷台後部を清掃中、荷台キャッチロックにワイヤー上の鉄屑が引っ掛かっており、竹ぼうきで取れなかったため、左手（軍手皮手袋を着用）で引っ張った際、左手人差し指に切傷を負った。	31	8	521	～ 299
31	2020	10	9 ～ 10	構内の倉庫でお客様が持ち込んだ荷物を荷降ろしする際、ダンプのアオリで指を挟み、右手人差し指を骨折した。	49	7	221	50 ～ 99
32	2020	10	11 ～ 12	金型工場で、当金を取り付けているホルダーをチェーンで吊って反転作業中、チェーンが外れてホルダーが倒れ、左足に当たって人差し指と中指を骨折した。	51	4	372	50 ～ 99
33	2020	10	14 ～ 15	工場内で、雑品スクラップを解体中、取り外した上物をユンボで上げて間に木材を挟めようとしたときに、上物が動いて指が挟まり右親指を骨折した。	28	7	145	10 ～ 29
34	2020	11	14 ～ 15	敷地内で、鉄屑を選別中、トラックのクレーンにつけたマグネットで鉄屑を移動させたところ、鉄屑が落ちてきて、右足の安全靴の、鉄のつま先と鉄がないところの間にぶつかり、右足親指を骨折した。	47	4	521	1～ 9
35	2020	11	16 ～ 17	工場内で、鍛造機のラム部に金型をセット中、上側の金型にコッターを打ち込み固定する際、コッターと銅突きの間に右手小指が挟まれ、右手小指を切断した。	40	7	379	30 ～ 49
36	2020	11	11 ～ 12	工場内で、鋼板吊り上げ作業中、マグネットで鋼板を持ち上げた際、鋼板が重さに耐え切れず落下し、腕が挟まれ、左手を骨折した。	58	4	372	30 ～ 49
37	2020	11	14 ～ 15	コピー機の解体作業中、コピー機から取り出したガラスを処理箱に投入した際、ガラスと一緒にプラスチック片が混入したことに気づき、処理箱の中に右手を入れて取ろうとしたが届かなかったため、さらに奥へ背伸びをして手を伸ばした。その際、処理箱のフランジ付近に当てていた肋骨に負荷がかかり、右肋骨を折った。	70	19	391	100 ～ 299

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。